

大林組からの挑戦状 その1

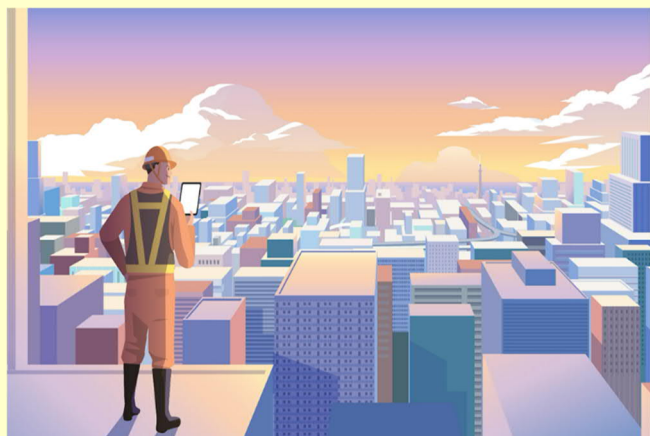
【もっともっとウェルビーイングな未来の建設現場を考えよう】

かつては「3K」とされた建設業界ですが、今やデジタルトランスフォーメーション(DX)の波が、そのイメージを一新しようとしています。

大林組は建設 DX を推進し、建設プロセスを効率化することで、働きやすい環境の建設現場を目指しています。この課題では、DX を活用して、建設現場でのウェルビーイング(幸福や健康を重視した状態)をどのように実現できるかを探求してください。

デジタルツイン、メタバース、VR、AI やロボットなどなど、まだまだ建設現場で十分に活用されていない DX 技術があります。皆さんの**創造力を発揮**して、**もっともっと働きやすく、安全で、健康的な建設現場**のアイデアを提案してみてください。

高専生の皆さん、未来の建設現場は、皆さんの手でより良いものに変えられるのです！



<参考> 大林組が考える未来の建設現場の一例
「ロボティクスコンストラクション構想」 Youtube 動画→



大林組 HP はこちら→

